

整理番号	32004
評価対象年度	令和3年度
編成区分	当初

事務事業評価(事前)シート

提出日	令和2年11月17日
事業担当課	農林振興課
担当者・内線	水頭・4246

《基本情報》

事務事業名	第23回全国ピワ研究協議会負担金		<input checked="" type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡大
基本施策	C5 農林業に新しい活力を生み出します		
基本施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	農林業者が	安全・安心で新鮮な農林産物を安定的に供給し、経営が安定している。	
個別施策	C5-1 地域ブランドの育成を推進します		
個別施策の目的 (対象と意図)	対象	意 図	
	農業者が	地域ブランドの安定した供給を行っている。	

《事業の目的及び現在の取組み概要等》

現状・問題点	ピワ生産者が高齢化、担い手不足、近年の度重なる自然災害に悩まされており、産地の維持が困難になっている。産地が全国的に、びわ産地の継続にむけて取り組む必要がある。
目標(誰(何)をどのような状態にしたいのか)	長崎市のピワ生産者が、全国の産地と情報を共有し、課題解決に向けた対策に協力して取り組む。
課題(どういことをする必要があるのでか)	他のピワ産地の現状と対策を情報共有し、協議することで、日本一の産地を維持するため、ピワ生産者における栽培技術の更新とスマート農業等の導入に向けた意識づけ等を行う必要がある。

上記の問題点に対して現在行っている事業の有無	有・ <input checked="" type="radio"/> 無
当該新規・拡大事業を行うにあたり、縮小・統合・廃止する事業	有・ <input checked="" type="radio"/> 無

《事業の概要》

事業の具体的内容 (対象、事業主体、事業期間、総事業費、事業費内訳等記載)	<p>全国のピワ生産者が集まり、各産地の現状や取組の情報交換及びピワ産地の課題解決に向けた意識づけと未来ビジョンを共有し、担い手が集うピワ産地の維持・発展に資するために開催される第23回全国ピワ研究協議会について、令和3年度の長崎市での開催にあたり、開催に係る経費を一部負担するもの。</p> <p>【事業期間】 令和3年度 【総事業費】 2,200千円 (全果連300千円、県JA果樹研究会500千円、JA全農ながさき500千円、長崎県600千円、長崎市300千円)</p> <p>【市負担金】 300千円 【第23回全国ピワ研究協議会開催内容】 日 時 令和4年3月9日～3月10日 場 所 研究協議会：メルカつきまち (予定) 産地視察：三和地区・千々地区ピワ圃場等 参加者 200人 (予定) (県内の生産者組織・JA・長崎県・長崎市で組織する実行委員会で運営)</p> <p>[過去の開催状況] 第20回 平成22年3月17～18日 (長崎県長崎市) ※長崎市負担金300千円 第21回 平成25年4月18～19日 (香川県高松市) 第22回 平成31年4月 9～10日 (千葉県南房総市) ※3年に1回ピワ産地において開催 (平成28年度は未実施)</p>
--	--

業務量の増減	40時間の増						
市民等の参画と協働のまちづくり (取組みに☑をし、その内容を記載)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報共有 <input type="checkbox"/> 参画 <input type="checkbox"/> 協働						
	消費者のニーズに応えるピワ作りを行うために、販売側、購入側の意見の情報共有を行う。						
事業期間	<input checked="" type="checkbox"/> 単年度 <input type="checkbox"/> 単年度繰り返し <input type="checkbox"/> 期間限定 (年度～ 年度)						
予算額		金額(千円)	国	県	地方債	その他	一般財源
	当年度	300					300
	総額						
	財源名称						
成果(活動)指標	指標(単位)	研究協議会参加者数					
	年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
	目標値	200					
	成果指標及び目標値の説明	びわ生産者及び関係機関の多くの参加により、多様な情報共有と意識醸成が図られるため、研究協議会の参加者数を成果指標とした。 実行委員会で協議した参加予定人員(前回平成31年度[千葉大会]参加実績150人から50人増)を、目標値として設定した。					

評価結果

(1)今後の事業の方向性と理由	
<input checked="" type="checkbox"/> 採択	<input checked="" type="checkbox"/> 所管案のとおり <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 事業規模拡大 <input type="checkbox"/> 事業規模縮小 <input type="checkbox"/> 事業統廃合 <input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> 不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
<input type="checkbox"/> 一部不採択	<input type="checkbox"/> 企画不十分
(2) 評価会議における指摘事項	
第23回全国ピワ研究協議会の開催にあたり、経費の負担を行うものである。 全国のピワ生産者が集まり、各産地の現状や取組みの情報交換及びピワ産地の課題解決に向けた意識づけとビジョンの共有を行うことで、農業における地域ブランドの安定した供給と経営の安定化につながることから、事業の実施は適当である。	